

コイズミ学習家具 取扱説明書（保証書付き）

●マルチラック

SDB-061 NS

SDB-161 WT



このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいでご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

木製品について

- 展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- 力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

この取扱説明書のマークについて

警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。

注意 説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。



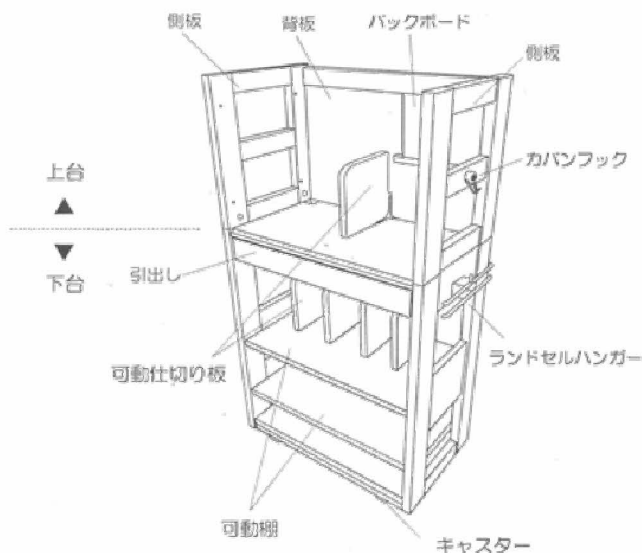
このマークのついている説明文は必ず守ってください。



このマークのついている説明文は特に注意してください。















各部の名称

（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。）



1 組立て方法

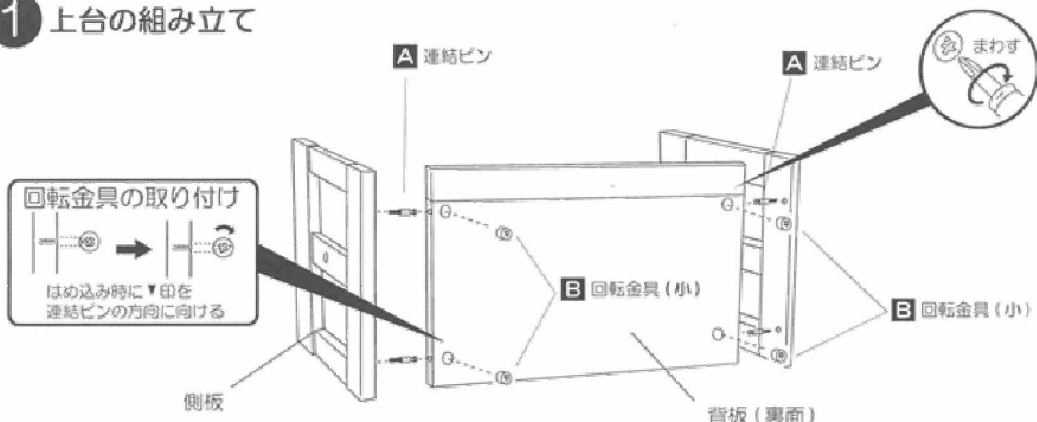
■付属部品

A	B	C	D	E	F	G
連結ピン LTF9MB605  x8	回転金具 (小) GKUTMKK15  x4	回転金具 (大) SZC8MK18  x4	キャスター(4個入り) SZCTWC90G  x1 セット	棚ダボ SZCTTD850  x8	ランドセルハンガー TIT4KFRAN  x1	ボルト (M6×16) KSK6BJ616  x2
H	I	J	ふた部材		バックボード	
カバンフック SZC4KF20V SZC4KF20R  x2	ボルト (M6×25) KSK6BW6Z5  x2	ナット用キャップ SZC4DC17V SZC4DC17R  x2	ふた部材  x1 x1 セット	棚ダボ SZCTTD850  x1	バックボード バックボード YDG568WHT  x1 x1 セット	バックボードシート バックボードシート  x1

※枠内の円形表記は、部品番号となります。
※ナット用キャップ・カバンフックは、上段がNS色用、
下段がWT色用の製品番号となります。

△小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→お子様が飲み込むことがあります。

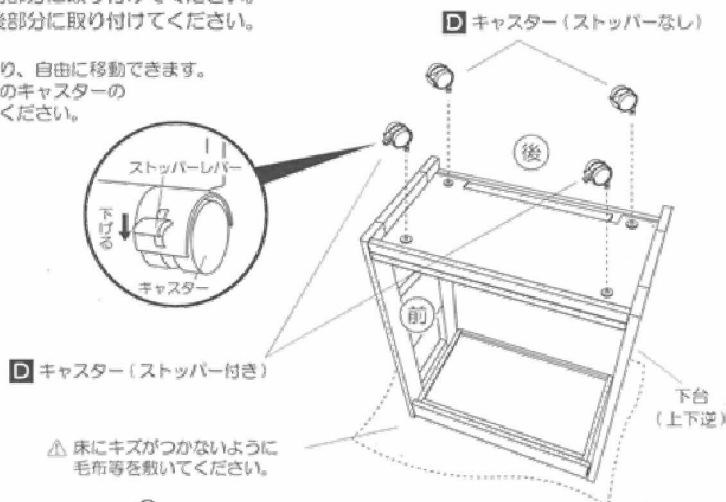
1 上台の組み立て



2 キャスターの取り付け

キャスターは、ストッパー付きキャスターが2個、
ストッパーなしキャスターが2個、付属しております。
ストッパー付きキャスターは前部分に取り付けてください。
ストッパーなしキャスターは後部分に取り付けてください。

- マルチラックはキャスターにより、自由に移動できます。
- 移動を止めたい時は、前方両端のキャスターの
ストッパーレバーを押し下げてください。



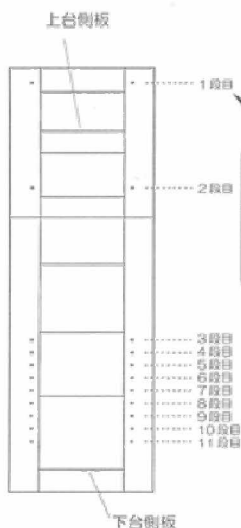
3 上台と下台の組付け



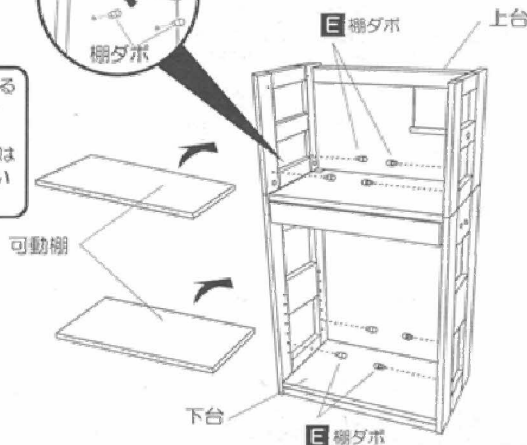
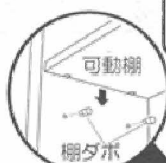
2 可動棚の取り付け

可動棚は上台に2段、下台に9段の付け位置があります。その中から2段選び、ご使用ください。

○可動棚の耐荷重は15kgです。
→15kg以上のものを乗せると破損やケガの原因になります。



可動棚を上台天板として使用する場合は1段目の位置に可動棚を取り付けてください。バックボードを使用しない場合はP5のバックボードを使用しない場合を参照ください。



3 可動仕切り板の取り付け

可動仕切り板は下台天板・可動棚・地板に取り付けることができます。

△可動仕切り板を取り付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。

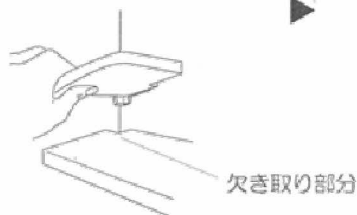
△可動棚を上台天板(1段目)として取り付けた場合、可動棚への可動仕切り板の取り付けはできません。

可動仕切り板

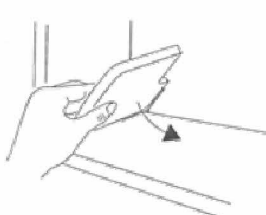


x5

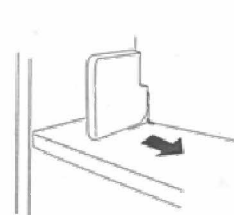
1 棚の左後角の欠き取り部分に樹脂パーツを隠かせた状態で差し込んでください。



2 差し込んだ状態で可動仕切り板を垂直におこして上固定棚にはめ込んでください。



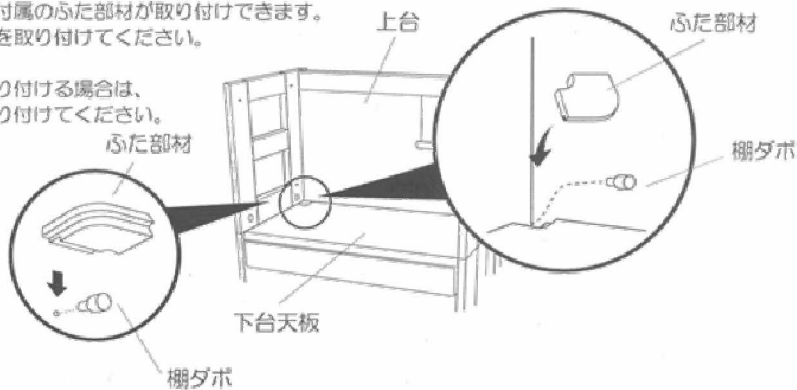
3 横にスライドさせて使用してください。



4 ふた部材の取り付け

下台天板の欠き取り部分には、付属のふた部材が取り付けできます。
棚ダボを使って付属のふた部材を取り付けてください。

※下台天板に可動仕切り板を取り付ける場合は、
ふた部材を取り付ける前に取り付けてください。



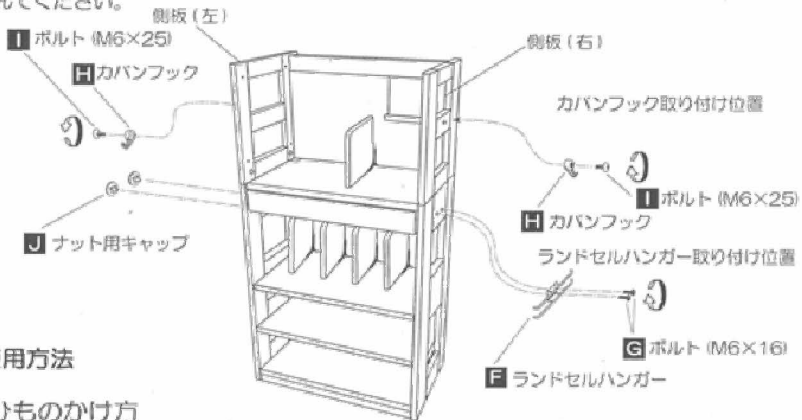
5 ランドセルハンガーとカバンフックの取り付け

■ランドセルハンガーとカバンフックの取り付け

ランドセルハンガーは下台側板左右どちらでも、取り付けることが可能です。
ランドセルハンガーを取り付けない箇所のネジ穴には、

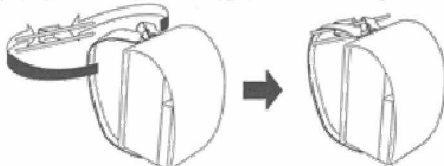
J ナット用キャップをはめ込んでください。

⊙ ランドセルハンガー・カバンフックは
それぞれ耐荷重 10kg です。
→ 10kg 以上のものを掛けると破損やケガの
原因になります。



■ランドセルハンガーの使用方法

①吊り下げバーへの肩ひものかけ方



②引っ掛け部への取付け方

■背カン付きタイプ



■持ち手付きタイプ



6 バックボードの使用方法

■バックボードの使用方法

バックボードは透明フィルムとホワイトボードの2枚から構成されています。

透明フィルムとホワイトボードの間に付属のバックボードシートをはさみ、透明フィルムの上からアルコール性インキのペンで書き込んでご使用ください。

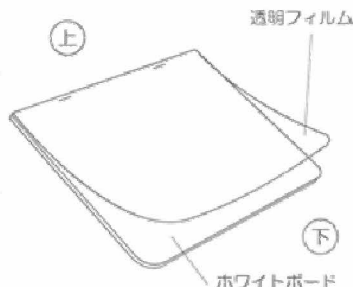
△アルコール性インキ以外のペンを使用した場合、拭いてもインクが取れない場合があります。

△インクが付着して長時間放置すると、インク汚れが落ちにくくなる場合があります。落ちにくい場合はアルコールや薄めた中性洗剤で拭きとってください。

⊖シンナーやベンジンの使用は避けてください。
→透明フィルムが溶ける原因になります。

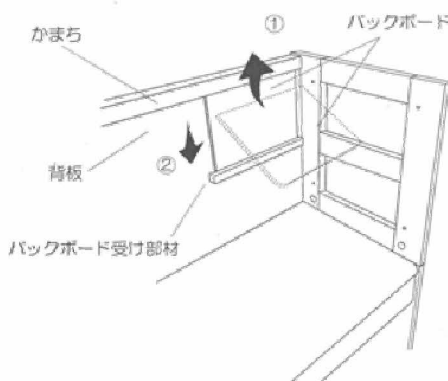
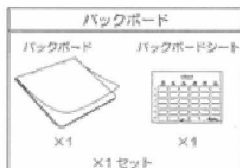
△ホワイトボードへはインクでの書き込みは出来ません。

〈バックボード〉



■バックボードの取り付け

- ①かまち下部にある溝にバックボードを押し入れてください。
 - ②上に押し上げた状態で背板にあて、そのまま下にずらしながら、バックボード受け部材の溝にはめ込んでください。
- ※取りはずしの際は右下のバックボードを使用しない場合をご覧の上、取りはずしてください。



■バックボードシートの使用方法

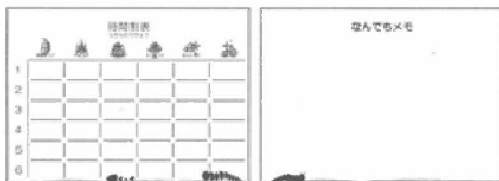
バックボードシートの表は「時間割表」裏は「なんでもメモ」となっております。用途に合わせて使用する面をお選びください。

時間割表を使用する場合は、バックボードをラックから取り外した状態で書き込み、その後ラックに取り付けると使用しやすくなっております。

〈バックボードシート〉

表
(時間割表)

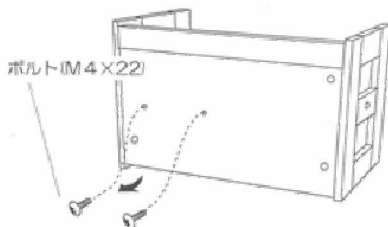
裏
(なんでもメモ)



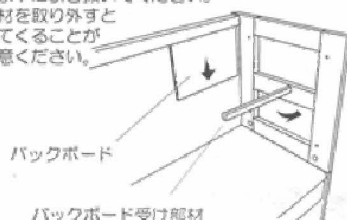
■バックボードを使用しない場合

バックボードを使用しない場合は、バックボード及び、バックボード受け部材を取り外すことができます。

上背板の背面からボルト(M4×22) 2個を取り外してください。



バックボードをそのまま下に引き抜いてください。
※バックボード受け部材を取り外すとバックボードが落ちてくる場合がありますので、ご注意ください。



7 コードブッシュの使用法

棚板にプリンターなどの電化製品を設置する場合は、左後角の欠き取り部分をコードブッシュとしてご使用ください。



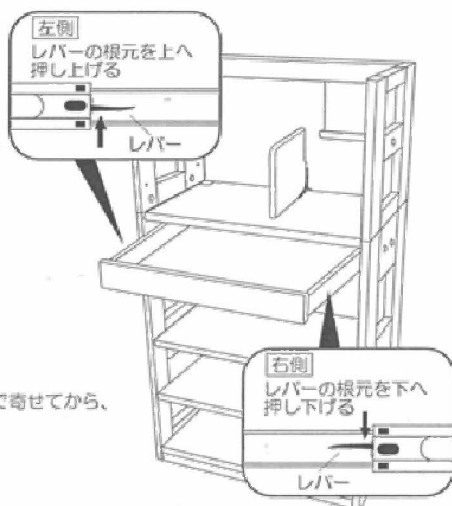
⚠電化製品を設置する場合は、キャスターのストッパーレバーを押し下げてご使用ください。また、マルチラックを移動する時は、電化製品の差込みプラグを抜いてください。
→火災・感電・破損の原因になります。

8 引出しの使用方法

■引出しの取り外し方法

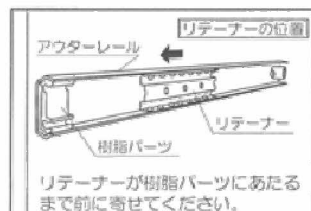
右側レールはレバーを下へ、
左側レールはレバーを上へ押しながら引出しを抜くとはずれます。

⊘ 引出し内の耐荷重は5kgです。
→5kg以上のものをいれると破損やケガの原因になります。

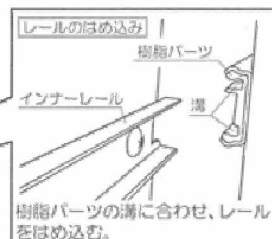
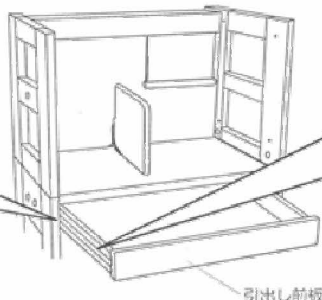


■引出しの取り付け方法

アウターレール（本体側）に取り付けてある左右のリテーナーを前まで寄せてから、樹脂パーツの溝にインナーレール（引出し側）をはめ込んでください。両手で引出し前板を押し込んで取付けてください。
※はめ込み時は、左右のレールを同時にはめ込んでください。



リテーナーが樹脂パーツにあたるまで前に寄せてください。



樹脂パーツの溝に合わせ、レールをはめ込む。

■引出しがかたくなった時の対処方法

●マルチラックの引出しには、3段引きレールを使用しています。このレールの構造特性上、引出しを最後まで引き出さず開閉をくりかえし使い続けた場合、引出しがかたくなることがありますが、故障ではありません。数回に分けて少し強く引き、最後まで引き出してください。

●それでも改善されない場合は、レールの破損も考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

9 使用上のご注意

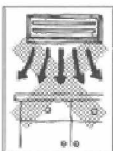
■家具の置き方

⚠ 警告

●地震等で家具が倒れ、けがをすることがあるので、建物の壁・床・天井等に固定用金具や固定部材で、しっかり固定してください。また、家具の上にものを置くと、落ちてけがをすることがあるので、置き方にご注意ください。

⚠ 注意

●高温、多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）、部屋の換気をしてください。



●直射日光や熱・冷暖房の強風等が直接当たらないようにしてください。家具がゆがんだり、変色したりする原因になることがあります。



●家具は水平を保つように置いてください。ガタツキのまま使っていると、扉の開閉や引出しの出し入れがスムーズでなかったり、家具の強度が落ちる等、家具がこわれたり、けがをすることがあります。

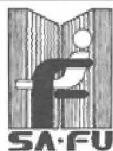
■保守・点検

⚠ 注意

●取付金物等の固定用ネジ類がゆるんでいないが時々点検し、ゆるみははじめたら、しっかりしめ直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、けがをすることがあります。また、家具の移動をした時も点検し、ゆるんでいたなら、しめ直してください。



●虫害を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入ったことも考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。



無断転用を禁ず
 (株)日本家具産業振興会
 ☎03-3261-2805

■ご使用にあたって

⚠ 警告

●木材の塗装や接着剤等のおいが残っている場合、購入後、約2、3週間でおいが気にならなくなります。換気を十分にしてお取り除くようにしてください。

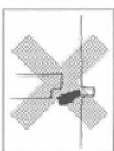


●引出しや引き手の上に乗ったり、扉等にぶら下がったり、むりな力で引っ張ったりしないでください。家具が倒れてけがをすることがあります。また、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりにしないでください。重心が前へ移り、転倒して、けがや破損をすることがあります。



●家具の上でとんだり、踏み台代わりに使ったり不安定な姿勢で掛けたりしないでください。安定をくずし、倒れてけがをすることがあります。

●キャスター付の場合は、その上に立ったり、ずわったまま激しく動かしたり、ぶら下がったり、押して遊んだりしないでください。倒れてけがをしたり、他のものこわしたりすることがあります。



●取りはずしのできる棚は、搬受具を確実に取り付けてください。中途半端な取付けでは棚板がはずれて、ものが落ち、けがや破損をすることがあります。



●家具を移動する時は、落としたり倒したりしてものをこわしたり、けがをすることがないように手でしっかり持って運んでください。

●キズ保護シート類として、塩化ビニールシートは使用しないでください。家具の塗装が変色したり、シートの跡が残ることがあります。



●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になることがあります。

●シールやセロテープ等を貼らないでください。表面がはがれることがあります。

コイズミ学習家具保証書

品番	SDB- (引出し内の白いラベルで品番をご確認ください。)	
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号 () -	
お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号	
年 月 日	村田家具	
保証期間(お買い上げ日より)	〒604-0966 京都市中央区奥川通富小路西入 TEL 075-231-0638 Fax 075-255-6001 E-mail:info@muratakagu.co.jp http://www.muratakagu.co.jp	
3ヶ年		

*ご購入店様へ
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼付けて、大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
 - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
 - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤本書のご提示がない場合
 - ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

コイズミファニテック株式会社

大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F TEL06(6535)9865

点検と修理が必要なとき

取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理や交換などの際に必要になりますので、この取扱説明書を大切に保存してください。

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇お客様相談室 〒550-0011
大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F TEL06(6535)9865

コイズミファニテック株式会社

〒550-0011 大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。